



2022. 11. 1 No. 183号

社会福祉法人下松市社会福祉協議会
〒744-0078 下松市西市二丁目10番16号
下松福祉センター内

TEL 41-2242 FAX 41-2330
<https://www.kudamatsu-syakyo.or.jp>



もくじ (主な内容)

赤い羽根共同募金	2, 3P
実習生報告	4P
善意の花束	5P
サロン紹介	6P
掲示板	7, 8P

今年も10月1日から、「赤い羽根共同募金運動」が全国一斉に始まりました。

下松市共同募金委員会では、市役所で開始式を行った後、アルク下松店での街頭募金活動を行いました。

皆様から寄せられた募金は、下松市や山口県内の福祉のために役立てられます。

下松市が更に住みよいまちになるように、皆様のあたたかいご支援、ご協力をお願いいたします。

じぶんの町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金が始まりました!!

下松市の赤い羽根共同募金

実施期間 令和4年10月1日～令和5年3月31日

令和3年度募金実績額 10,669,784円

赤い羽根共同募金とは

「赤い羽根」をシンボルとする「たすけあい」運動です。
集まった募金の約70%は、下松市内の福祉のために使われます。
残りの30%は、皆さんの住んでいる市町を超えた広域的な課題を解決するための活動や、災害時の支援活動などに使われています。



高齢者のために

- 一人暮らし高齢者へのふれあい食事サービスの支援として
- シニアクラブ活動への支援として

障がいのある方のために

- 各当事者団体の活動を支援する浄財として
- 障がい児・者の余暇支援のために



子どもたちのために

- 子ども会活動助成として
- 福祉教育への取り組み
- 子ども110番ののぼり旗購入費として

歳末たすけあい活動のために

- 施設見舞金
- ひとり親世帯への見舞金
- サロン年末年始活動支援事業

下松市共同募金委員会

令和4年度目標額

13,000,000円



母子家庭のために

- 当事者団体への事業費として

その他

- 山口県の福祉活動のために
- 災害ボランティア活動のために



地域の福祉活動のために

- 市内15地区社協の育成と活動を支援するための浄財として
- ふれあい交流ベンチの購入費として
- 市内の団体が行う住民福祉活動への支援として



期間中、いろいろな形での募金を行いますので、ぜひご協力ください!!

戸別募金

自治会などを通じて、各戸(世帯)に協力を呼びかける募金です。

学校募金

小・中・高校などに協力を呼びかける募金です。

個人大口・法人募金

個人の方や企業などの法人を中心に協力を呼びかける大口募金です。

職域募金

企業や団体の従業員・構成員の方に協力を呼びかける募金です。
共同募金オリジナルのバッジやクオカードの購入による募金も行っております。

こちらからも募金できます。→



地域歳末見舞金（ひとり親世帯見舞金）の交付申請のご案内

共同募金運動の一環として、12月1日から歳末たすけあい募金を実施されます。歳末たすけあい募金では、ひとり親世帯に対して、見舞金を交付します。

交付対象者

(申請ができる世帯)

- 10月1日現在及び見舞金交付時、下松市内に住所があり居住する世帯
- 福祉医療費受給者証（ひとり親家庭医療費助成用）をお持ちの世帯
- 交付予定額 1世帯あたり 5,000 円
- ★ただし、交通遺児見舞金受給者を除く

申請方法

申請書は、下松市社会福祉協議会、市役所長寿社会課、市役所各出張所、末武公民館、中村総合福祉センターで、10月24日（月）から配布します。申請書に必要事項を記入、押印のうえ下松市社会福祉協議会へ提出して下さい。
(申請書は下松市社会福祉協議会のホームページからもダウンロードできます。)



添付書類

申請者である保護者の福祉医療費受給者証（ひとり親家庭医療費助成用）の写しを添付して下さい。

申請期間

11月1日（火）から11月25日（金）まで 8時30分～17時15分
※土、日曜日、祝日を除く（郵送の場合は11月25日（金）必着）

交付方法

申請書の確認後、対象者には、民生児童委員を通じて、12月以降に見舞金を交付します。

申請及び問い合わせ先

〒744-0078 下松市西市二丁目10番16号 下松福祉センター内
社会福祉法人 下松市社会福祉協議会 TEL 0833-41-2242

赤い羽根「福祉活動支援事業」助成金のご案内

山口県共同募金会 下松市共同募金委員会では、地域福祉活動やボランティア活動等市内の団体が行う住民福祉活動を財政面で支援します

募 集 期 間 令和4年11月1日～11月30日

対象となる団体

- ・住民福祉向上のための福祉活動を、少なくとも1年以上継続している団体
- ・1年以内に設立された団体で、住民の福祉向上に効果が認められる事業を計画する団体

対象事業

- ・高齢者を支援する活動
 - ・障がい児（者）を支援する活動
 - ・児童、子育て支援に関する活動
 - ・その他住民福祉活動に寄与する団体
- ※ただし、団体の運営に要する経費や趣味及び娯楽性の高い備品等は対象になりません。

助成限度額

1年度につき1団体 20万円以内

事業時期

令和5年4月～令和6年3月までの活動



審 査

申請書等をもとに、当委員会に設置する下松市共同募金審査委員会にて審査し、助成の可否を決定します。
なお、助成決定後事業の実施にあたっては、各種資料等で明示することが必要です。

資 料 請 求 問 い 合 せ 先

下松市西市二丁目10番16号 下松福祉センター内
山口県共同募金会 下松市共同募金委員会(下松市社会福祉協議会) TEL 0833-41-2242 FAX 0833-41-2330

お気軽にご相談ください。

社会福祉協議会では社会福祉士を目指し 勉学に励む大学生の実習受入れ機関として 協力しています。

今年度は、8月19日から9月15日の間、3人の大学生が実習に臨みました。途中、台風や新型コロナウイルス感染症の影響で予定通りの日程とはなりませんが、延べ15日間、地域の皆様のご支援とご協力をいただき、実りある時間を過ごすことができました。

コロナ禍ということもあり、制約が多い中ではありましたが、無事に社会福祉実習を終えた学生からの声をお届けします。



山口県立大学 社会福祉学部 3年 藤田さん

コロナウイルスの影響で、関係機関や各団体の活動が制限されているにも関わらず、交流の機会を多く設けていただきました。その中で、大学の授業だけでは学ぶことのできない活動の雰囲気や特色、活動者さんの思いを知ることができました。

また、コロナの心配があるにも関わらず、地域の皆様が暖かく迎えてくださったこともあり、地域のつながりの大切さも感じることができました。

今回の実習での学びを今後の大学生活はもちろん、将来生かします。ありがとうございました。



山口県立大学 社会福祉学部 3年 藤田さん

印象に残っているのは社協内の雰囲気です。ありがたいことに初日での過度な緊張を少し和らげていただくことができました。過度な緊張が和らいでからの実習は、緊張していた時と比べると実習内容も入ってきやすく、とても有意義なものになりました。とても感謝しています。

その他にもコロナ禍ということもあり、外での実習が難しくなっているにもかかわらず、サロンなどの地域活動に参加させていただいたり、ボランティアなど様々な活動を行っている方の話を聞いて自分とは違う価値観に触れることができました。大学での座学では学べないことを数多く学ぶことができ、下松市社協に実習に行けて本当に良かったです。本当に長い間お世話になりました。



周南公立大学 福祉情報学部 4年 井上さん

今回の実習で社会福祉協議会が行っている事業や活動を通して、役割や地域福祉を推進するうえでの考え方について学ぶことができました。

また、ボランティア活動やサロン活動に関わる中で、皆様の活動に対する熱い思いを知ることができました。

この経験を糧にして、将来自分が福祉の仕事に携わる時に地域に貢献できる人間になれるよう頑張ります。

コロナ禍の中、実習を受け入れて下さった下松市社会福祉協議会の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。

善意の花束

社会福祉事業のためにと、市民の皆様から、善意銀行に忌明けその他の厚志を含めてたくさんの善意が寄せられました。ここに厚くお礼申し上げます。なお、氏名・金額はご了承いただいた方のみ掲載しています。(順不同)

令和4年7月1日～令和4年10月4日 受付分

香典返し

<山 田>	
木本 芳樹 様	150,000 円
(御内室) フミコ 様	
<北斗町>	
中嶋 敏和 様	100,000 円
(御母堂) 恵子 様	
<切 山>	
清綱 京子 様	100,000 円
(御主人) 秀信 様	

記念寄付

総務大臣表彰受賞の記念として	
行政相談委員	
田中 三千男 様	3,000 円
独立20周年記念として	
下松認知症を支える会 えくぼの会 様	
	20,000 円
開業50周年記念として	
大一自工 野田 健司 様	
	500,000 円

一般寄付

山口県立下松高等学校	
昭和46年卒業生同窓会	
令和元年出席者 様	28,649 円

物品寄付

(株)マルハン下松店 様	お菓子・水
	リングプル
	使用済切手
	14 件
	10 件

『小さな親切』運動

実行章の伝達が行われました。

『小さな親切』運動実行章とは、「小さな親切」を行った方(団体・個人)を推薦していただき、実行章の賞状を贈呈して表彰するものです。



受賞者 15 名

- 日高 徹 様<河 内> ● 井上 智開 様<高垣団地>
- 田原 秀明 様<末武上> ● 吉本 浩子 様<大手町>
- 久武 碧衣 様<河 内> ● 武居 満・ミサエ 様<南花岡>

< 下松市立末武中学校 >

- 板屋 結璃 様 ● 中尾 美夢 様
- 後藤 快人 様 ● 宮川虎太郎 様
- 瀧田 悠雅 様 ● 田中 瑛葉 様
- 三河 宥知 様 ● 河本 煌志 様

誤って線路に入ろうとした視覚障がい者のピンチを救った末武中学校生徒さんたちの～勇気を出して、いざ救出！～が、公益法人「小さな親切」運動本部のホームページに記載されています。

+++++ 受賞者の皆様、おめでとうございます! +++++

みなさんの周りの「しんせつさん」を教えてください。

サロン活動紹介コーナー

来巻ふれあいサロン

- 場 所** 久保東部老人集会所
- 開催日** 毎月第1火曜日
10時00分～12時00分
- 内 容** 体操、ゲーム等
- 参加費** 無 料

メッセージ

みんな集まったらラジオ体操からスタート。その後は認知症予防に力を入れたゲームやダーツなどに取り組み、楽しく過ごしています。



久保ふれあいクラブ

- 場 所** 久保市集会所
- 開催日** 毎月第3月曜日
10時00分～11時30分
- 内 容** 認知症予防ゲーム等
- 参加費** 無 料

メッセージ

地域の方が自宅から出てきて、色々なゲームや食事会で交流し、笑って楽しく過ごせる場を目指して活動しています。



サロンほほえみ

- 場 所** 久保公民館
- 開催日** 毎月1回
10時30分～11時30分
- 内 容** 体操、手作り教室等
- 参加費** 無 料 (手作り教室のみ実費)

メッセージ

婦人会が母体のサロンです。役員会で年間計画を立て、活動担当者を中心に、毎月、脳の活性化を図ることを目的に活動しています。



いきいきサロンチェリー

- 場 所** 個人宅 (花岡)
- 開催日** 毎月第1.3.4. 木曜日
9時30分～11時00分
- 内 容** 百歳体操、手工芸等
- 参加費** 無 料

メッセージ

お互い顔なじみ、みんなでワイワイ楽しく活動しています。体操の後は、工夫を凝らした活動を行っていますよ！



掲 示 板

みんなに やさしいまちへ



8月2日、下松中学校1年生13名が、「総合的な学習の時間（ふるさと学習）」で高齢者疑似体験を行いました。

体験を通じて、生徒の皆さんからは「高齢者の大変さが分かったので、優しく接したい。」「高齢者のための工夫や取り組みを調べてみたい。」といった声が聞かれました。

社会福祉協議会では福祉教育を通して、地域の皆さんが安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいます。



下松市交通遺児等 援護見舞金の支給について

下松市社会福祉協議会では、市民の皆さまから善意銀行に寄せられた寄付を財源とし、対象者の方に見舞金をお渡ししています。

対象者

下松市内に住所があり、交通、海難、航空事故や天災に起因する災害などにより父母その他の保護者を失った小・中・高等学校又は盲学校、ろう学校若しくは養護学校在学中の遺児を養育している保護者

見舞金

遺児1人につき 30,000 円

受付期間

11月1日(火)～11月25日(金)

内容・申請手続きの問い合わせ先

下松市社会福祉協議会
TEL 0833-41-2242

令和4年度

下松市社会福祉振興大会

日時 11月15日(火) 13時30分～15時30分

場所 スターピアくだまつ 展示ホール

内容 式典 13:30～
開会行事・功労者表彰

講演 14:00～

その他 入場料無料

手話通訳・要約筆記あり

講師 気象予報士・
日本防災士会山口県支部女性部長
坂本京子氏

演題 「大切なひとを守るための防災」
～あなたはどうか判断し、どうか行動しますか～



問い合わせ先

下松市社会福祉協議会 TEL 0833-41-2242 FAX 0833-41-2330

やさしく・ていねい スマホ何でも相談会



下松老人福祉会館「玉鶴」では、毎月第1・4水曜日の10時から「スマホ何でも相談会」を開催しています。

玉鶴利用者から、スマートフォンに切り替えても、使い方や横文字での用語が全く理解できず、電話をかけるかメールの送受信、写真撮影だけと言った声が聞かれたことがきっかけで始まりました。

相談は無料で、相談員は社会福祉協議会の職員で行っています。

「優しく丁寧、そして親切に」をモットーに開催していますので、お気軽にご参加ください。



ふくしを身近なものに

夏休み期間中の8月4日、下松福祉センターで中学生と高校生を対象に、サマースクール'22「中高生ふくし講座」を開催しました。

あいサポート研修や手話体験を通して、様々な障がいの特性、困りごと、コミュニケーションの方法を学びました。

参加した学生からは、「目に見えない障がいについても学ぶことができた」「一人ひとりの個性を大切に、自分なりのサポートをしていきたい」、といった感想が聞かれました。

今回の講座を通して学んだことを、今後の生活に活かしていただければ幸いです。



下松市社会福祉協議会 職員募集

職種・採用予定人員

一般事務 若干名

受験資格

次のいずれにも該当する者

- 昭和58年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法に規定する4年制大学を卒業または令和5年3月に卒業見込みの者
- 社会福祉士、精神保健福祉士、社会福祉主事のいずれかの資格を有する者又は取得見込みの者
- 普通自動車運転免許（AT限定可）所持者

採用予定日

令和5年4月1日

第1次試験

令和4年12月11日（日）

受付期間

令和4年10月17日（月）～11月25日（金）

試験案内・申込書の配布場所

下松福祉センター（下松市西市二丁目10番16号）

1階受付及び郵送による請求

※下松市社会福祉協議会ホームページからダウンロードできます。

※試験内容などの詳細については、必ず受験案内で確認してください。



申し込み先及び問い合わせ先

〒744-0078 下松市西市二丁目10番16号

下松市社会福祉協議会 総務係 TEL 0833-41-2242



次回発行は来年2月号です

